

# 平成 30 年度総務部事業計画

## 1. 法人本部

### (1) 規程の改正等

- 1) 平成 30 年 4 月 「介護保険法改正」「医療保険法改正」への対応
- 2) 高齢福祉部 訪問介護事業の新規指定(許可)申請について  
新規事業所の届出・行政提出予定
- 3) 児童福祉部 給与規程の一部改正・・・処遇改善加算Ⅱを算定
- 4) 平成 31 年 3 月新卒採用に向けて

#### ①高齢福祉部

特別養護老人ホーム セ・ラ・ヴィ・・・2 名程 (予定)

#### ②児童福祉部

幼保連携型認定こども園ポートピア・・・2 名程 (予定)

### (2) 設備・衛生

#### 1) 平成 30 年度 児童福祉部改修工事

- ① 砂場の改修工事・・・150 万円 (概算)

#### 2) 平成 30 年度 高齢福祉部改修工事

- ① デイルーム床面張替工事・・・80 万円 (概算)
- ② 2F 介護浴室 脱衣室壁紙張替工事・・・60 万円(概算)
- ③ 1・2 号機 EV 改修工事・・・15 万円(概算)

### (3) 財務

- 1) 長期運営・設備資金返済計画について

# 平成 30 年度 高齢福祉部事業計画

## 高齢福祉部事業目標

- 「その人らしく輝き、安全・安心が保たれた生活の維持をめざす。」
- 「優しい笑顔と一人ひとりに寄り添った心が和むケアを提供する」
- 「人と人の絆、心と心のふれあいを大切に高齢者の自立を支援する」
- 「地域とともに、明るく住みよい街づくりに貢献する」

## 特別養護老人ホーム セ・ラ・ヴィ

### (セ・ラ・ヴィ)

#### 1. 運営・処遇方針等

法人理念に基づき、地域に親しまれ、地域福祉の向上にも参画し、開放された施設づくりをめざす。そして、充実したサービスが提供できるように職員一同最大の努力をする。

利用率の目標

全体利用率 98% (特養 96%, ショート 100%) 達成を目指す。

#### 2. 事業内容 (介護保険等事業)

①介護老人福祉施設 50 名

②短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護 10 名

#### 3. 職員配置体制

介護保険法等の職員配置基準を遵守し、効率的な職員配置を行なうと共に職員の資質向上を図る。

#### 4. 勤務体制等

職員の労働時間は週 40 時間、1 ヶ月単位の変形労働時間制とする。

#### 5. 利用料

介護保険法に基づき決定した額及び神戸市条例に定められた額。

#### 6. 利用者処遇

##### (1) 生活自立援助

介護支援専門員を中心として本人 (家族)・相談員・介護士・看護師・管理栄養

# 平成30年度 児童福祉部事業計画

## 児童福祉部 幼保連携型認定こども園ポートピア

### 1. 運営・処遇方針等

「幼保連携型認定こども園管理規程」に基づき、保育教諭は子どもの安全を見守り、精神が安定して過ごせるよう愛情を注ぎ、適切な養護と教育のもと保育および教育を行う。また、子どもが意欲的に行動し、自主的にさまざまな活動に取り組み、心身共に豊かに成長するための環境を整える。

保護者との連携を大切に、共に子どもを育てる喜びを分かち合える関係の構築を目指す。

### 2. 理念

二人同心会創立の精神にのっとり、「保護者と保育教諭が心をあわせて」子ども一人ひとりの心身の健やかな成長に向けて保育および教育活動を実施する。

### 3. 目標

- ・健康な身体の子どもに
- ・優しく思いやりのある子どもに
- ・生き生きと遊ぶ子どもに
- ・自己発揮できる子どもに
- ・自然を大切にする子どもに

### 4. めざす子ども像

- ・よく食べよく遊び心身共に健康な子ども
- ・異年齢との関わりを通して人と関わる力や社会性を備えた子ども
- ・小さな者への労りやさしさを自然に示せる子ども
- ・自分の考えを持ち自分で考えた事を表現できる子ども
- ・自然に大切さを知り、命を敬う素直な心、感謝の気持ちを持った子ども

### 5. 入所予定児童数(定員 210 名)

(4月1日受入予定児童数)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
継続児	0	20	41	38	44	50	193
新入児	13	21	1	2	3	0	40
合計	13	41	42	40	47	50	233

待機児童解消のため定員の15%~20%超過が認められており、年度途中で更に児童が措置されることが予定される。

### 6. 職員体制

正規職員保育教諭 23名(園長含む・内新規採用者2名)・正規職員栄養士 4名(内新規採用者2名)・正規職員事務員 1名・常勤職員 6名・パート職員 8名

### 7. 保育の状況

#### (1) 保育・教育内容 行事(別表1)

- ・異年齢クラス編成で保育する。
- ・幼保連携型認定こども園教育・保育要領(神戸版解説書)をもとに教育に特化した計画を立案する。
- ・園外での活動を通して運動と自然とのふれあい体験の充実を図る。
- ・「遊び」「食事」「お昼寝」と生活空間を工夫する
- ・「英語で遊ぼう」3歳、4歳、5歳児対象に週2回実施
- ・「食育活動」出来る限り国産の食材を使用、季節の旬を取り入れたメニューや神戸市の